



平成 28 年 5 月 18 日

独立行政法人国立科学博物館

「カワセミの子育て」映像公開のご案内

国立科学博物館附属自然教育園（園長 小川 義和）では、カワセミが7年ぶりに子育てをしています。5月3日（火）から5月26日（木）まで、子育ての様子を展示室モニターにてご覧いただけます

武蔵野の面影を残す国立科学博物館附属自然教育園（東京・港区白金台）では、カワセミが7年ぶりに子育てをしています。当園では雛に給餌している様子を撮影しており、この映像を展示室で放映しています。映像は2日前のもので、モニターの前には映像の何時ごろ親が餌を運んでくるのか、時刻を表示しています。過去に行った生中継では親鳥がいつ現れるかわかりませんでした。今回は、事前に飛来する時刻がわかるので、確実に「カワセミの子育て」を見ることができ、多い時には1時間に7～8回楽しむことができます。（映像の公開は5月26日までの予定。）

園内の池では親鳥が雛に与える餌を捕るシーンも頻繁に見ることもでき、カワセミに親しんでいただける機会となっています。つきましては、本件について、取材・記事の掲載など広報に関して特段のご支援・ご協力を賜りたく、お願い申し上げます。

本件についての問合せ

独立行政法人 国立科学博物館附属 自然教育園 総務担当 所 真次

担当研究員：矢野 亮（国立科学博物館 名誉研究員）

〒108-0071 東京都港区白金台 5-21-5

TEL:03-3441-7176 FAX:03-3441-7012

E-mail: megurojim@kahaku.go.jp

国立科学博物館附属自然教育園HP <http://www.ins.kahaku.go.jp/>

国立科学博物館HP <http://www.kahaku.go.jp/>

7年ぶりに

カワセミが子育てしています

雛は4月28日に誕生しました。

展示室で親鳥が雛に餌を運ぶ様子を放映します。

前半は1時間に2～3回、後半は7～8回

餌を運ぶ様子が見られます。

雛の巣立ちは推定で5月23日頃です。

放映はその3日後の5月26日まで行う予定です。

[開催期間]平成28年5月3日(火・祝)～26日(木)

※カワセミや天候の状況により、変更となる可能性があります。



エサの種類



2008年に撮影した
産室内の7羽の雛